

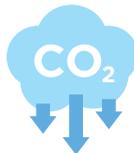
01 地域社会繁栄へのご奉仕

来る2024年の創立100周年に向け、対面によるコミュニケーションの深化や、非対面チャネルの進化による全世代のお客さまとの接点確保を通じ、お客さま一人ひとりに応じたソリューションを提供し、「お客さま本位の営業」により、地域の未来を豊かにするお手伝いをしております。



100周年 つなぐ これまでを

02 脱炭素化へ向けた取組み



地球温暖化による自然災害の発生等により、「持続可能な社会」や「脱炭素」への関心が高まっています。こうした中、当金庫は「金庫内における脱炭素化への取組み」と、「地域社会・お取引先の脱炭素化やサステナブルな経営実現に向けた取組み支援」を加速させ、地域金融機関として脱炭素化への取組みを主体的に行う「脱炭素化へ向け

た取組み方針」を策定し公表させていただきました。

気候変動対応や脱炭素化に資する戦略の実践、ガバナンスの強化により、当金庫は脱炭素化経営を図りつつ、ファイナンス機能の充実とソリューションメニューの拡充を進め、お取引先・地域社会の脱炭素化を積極的に支援し、持続可能な地域社会の実現を目指します。

長期ロードマップ



03 サステナブルファイナンス

持続可能な社会の実現に向けて、地域のお客さまと共に貢献していくために、本年4月より、SDGs経営支援として「ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス」、脱炭素経営支援として「ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン」の取扱いを開始しました。ESGに取り組むお客さまの企業活動を見える化し、サステナビリティ経営を後押しします。

「ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の実施体制、及び「ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン」の融資フレームワークについて、**全国の信用金庫に先駆け、第三者評価機関である格付投資情報センター(R&I)のセカンドオピニオンを取得しております。**

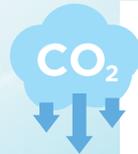


ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス (PIF)

お客さまの企業活動において「環境・社会・経済」など社会に影響を与える要因(=インパクト)を金融機関が分析・評価し、当該取組みの継続的な支援を目的として資金支援を行います。

Point

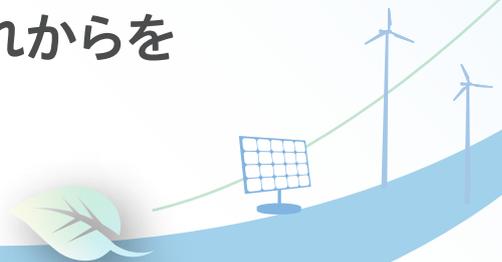
評価書は第三者評価により国際原則等に適合していることを証明



ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン (SLL)

当金庫オリジナルモデルとして、CO₂排出量削減に着目した資金調達方法です。

地域のために **えがく** これからの



04 金融リテラシー教育プログラム「ぎふしんマネーエデュ」

国内における成人年齢引き下げ、高齢化による社会保障の減少、資金決済方法の多様化などを背景に、2022年度より高等学校では金融教育が必須化されるなど、若年層を中心に金融リテラシーの向上が課題となっています。

当金庫は、地域全体の金融リテラシー向上を目的に、金融リテラシー教育プログラム「ぎふしんマネーエデュ」を新規策定し、金融教育支援を体系的に実施していきます。

当金庫職員や外部講師による推奨教材等を使ったセミナーや研修による、「学校向け」、「職域向け」、「地域向け」の全年齢層を対象とした金融教育支援プログラムであり、当金庫の経営理念である「豊かな家庭生活実現のお手伝い」及びSDGsの「4.質の高い教育をみんなに」に直結する地域貢献活動となっています。

